



栄光サッカーの歴史

終戦直後の1949年(昭和24年)、横須賀田浦に誕生した新制「栄光学園中学校・高等学校」は、海軍の残したかまぼこ兵舎を再利用して授業を行いました。生徒達はドイツ人校長らの号令の下、授業の合間や放課後には敷地内の瓦礫を拾ってグラウンドを作り、さまざまな国から来日した修道士らと共にいち早くサッカーを楽しみました。

学校創立 2~3 年後には正式にサッカー部を創設し、1 期~5 期生のチームは、いきなり全国大会に進出しました。1957 年には、6 期生が中心となり第 35 回全国高校サッカー選手権大会に出場。1959 年、石原博氏(9 期)が全日本ユース代表に選出され、1963 年には、13 期生が再び関東大会、国体、全国大会へ県代表として名乗りを上げた輝かしい歴史があります。

その後、1965 年に校舎を大船に移転し 19 期生の新入生を迎えましたが、2020 年 4 月には 74 期生が入学する予定です。このような創立以来 70 年を超える歳月の中で、周囲の環境の変化も見逃せませんが、ともしれば私学の受験校とみられている栄光学園には、サッカー部の伝統とも言える文武両道の普遍的な精神があり、昔からサッカー部員は自分の置かれた周囲の状況を良く把握して、自主的に困難に立ち向かい、成果を残す努力を惜しまない伝統がありました。

田浦時代が 20 年、大船に移転して 50 年を超える訳ですが、輝かしいサッカー部の歴史を読み解く事ができる当時の生徒達の自主企画による歴史的同人誌「ダッシュ」がほぼ全巻残されています。しかし、半世紀以上も前にガリ版刷りしたものなのでかなり劣化が激しいため、これをなんとか再生したいと考えます。できれば、今時の企画にふさわしく電子メディアやインターネットを利用した「ダッシュ Web 復刻版」発行の企画も現在進行中です。

他に、1 期~55 期までの詳細情報については、2002 年にサッカー部OB会が編集・発行した「**栄光学園サッカー部 50 周年記念誌**」がありますので、これを参照していただくことを薦めます。

更に、56 期以降、今春卒業する 68 期以降の更新情報などを含めた同様の「部誌」も視野にいれて企画を進めたいと思います。その他の不明点については、事務局(eiko.soccer@gmail.com)宛にメールでお問い合わせください

2019 年 12 月 発行

発行: 栄光サッカー部後援会 〒247-0071 神奈川県鎌倉市玉縄 4-1-1 栄光学園同窓会(気付)

編集長: 坂本 隆

事務局: 高橋正明 [email:eiko.soccer@gmail.com](mailto:eiko.soccer@gmail.com)

ホームページ <http://www.eiko-soccer.net/>

Copyright © All rights reserved.